

令和5年8月17日会議概要

第1 日時

令和5年8月17日（木）午前9時10分から午後0時20分までの間

第2 出席者

森田委員長、増田委員、在田委員、池坊委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部次長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) 広報用写真コンクールの審査結果等について

総務部長から、警察職員によるオンライン投票、公安委員及び警察本部長による直接投票により審査が行われた「広報用写真コンクール」の審査結果について報告があり、選ばれた20作品については、警察庁実施のコンクールに出品するとともに、各種広報資料に活用する旨、説明があった。

(2) 伏見区桃山町における放火殺人事件被害者公判支援本部の設置について

警務部長から、9月5日から伏見区桃山町における放火殺人事件の公判が開始されることに伴い、所要の体制を整えて対応する旨、報告があった。対応に当たっては、関係機関と連携の上、被害者等の心情に配慮した支援を行っていく旨、説明があった。

委員長から、「社会的に注目が集まる裁判になるため、よろしく願います。」旨、発言があった。

(3) 第66回京都府警察柔道及び剣道大会の実施について

警務部長から、9月15日、亀岡運動公園体育館において、京都府警察柔道及び剣道大会を開催する旨、報告があった。

(4) 「ちかん・盗撮 ZERO」活動の実施について

地域部長から、9月中を実施期間として、「ちかん・盗撮 ZERO」活動を実施する旨、報告があった。活動の大きな柱として、多言語版防犯リーフレットを作製し啓発活動に活用すること、9月1日に地下鉄京都駅「コトチカ広場」において、鉄道事業者やホテル施設関係者等の参加を得て、「ちかん・盗撮 ZERO」活動のスタート式を開催する旨説明があった。

委員長から、「取組の強化をお願いします。」旨、発言があった。

(5) 官製談合防止法違反等事件の検挙について

刑事部次長から、捜査第二課、組織犯罪対策第二課及び城陽警察署は、令和2年9月3日、宇治田原町が開札執行した公園造成工事の一般競争入札に関し、建設会社の男性に対し、設計金額を教え、最低制限価格に近接した額で入札させ、同工事を落札させたとして、令和5年8月9日、当時地方公務員であった男性を官製談合防止法違反等により検挙した

旨、報告があった。

(6) 第5回京都府警察交通鑑識競技会の実施について

交通部長から、交通事故現場における迅速的確な証拠収集能力の向上を目的として京都府警察交通鑑識競技会を実施する旨、報告があった。本競技会は毎年実施しており、本年は9月22日に予選、11月9日に決勝を行い、競技終了後、交通捜査課交通鑑識官等による初動捜査のデモンストレーションを行う等、指導教養を兼ねて実施する旨、説明があった。

委員長から、「科学的証拠が重要な時代であり、技能の底上げをお願いする。」旨、発言があった。

(7) オンライン更新時講習（一般運転者講習）モデル事業の実施について

交通部長から、令和4年2月1日から警察庁主導で実施している優良運転者を対象としたオンライン更新時講習について、令和5年10月2日から対象を一般運転者講習に拡大し運用することとなった旨報告があり、オンライン更新時講習の流れ等について説明があった。

委員長から、「受講率が高くなる工夫をお願いする。」旨、発言があった。

(8) 集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例の許可状況について（7月申請分）

警備部長から、令和5年7月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

(9) 令和5年度京都府総合防災訓練への参加について

警備部長から、大雨及び地震の複合災害を想定した京都府総合防災訓練が9月3日、保津川水辺公園付近で開催され、京都府警として参加する旨報告があった。当日は、警察本部長が京都府庁において開催される災害対策本部会議訓練に参加した後、想定に基づき空輸訓練や情報伝達訓練、最後に機動隊による救出救助訓練等を実施する旨、説明があった。

委員長から、「災害対応は迅速さが求められる。的確に活動がなされるよう訓練をお願いする。」旨、発言があった。

(10) 令和5年「京都テロ対策ネットワーク鉄道事業者部会」及び「京都府鉄道警察連絡協議会」共同会議の開催について

警備部長から、テロ対策への理解と協力を求めることや、鉄道における事件事故の発生時等、鉄道事業者との連携強化を図ることを目的に、9月5日、「京都テロ対策ネットワーク鉄道事業者部会」及び「京都府鉄道警察連絡協議会」共同会議を開催する旨、報告があり、当日は会議のほか、鉄道事業者による避難誘導訓練及び機動隊による爆発物及びNBC対処訓練を実施する旨、説明があった。

委員長から、「訓練の成果が上がるように期待している。」旨、説明があった。

(11) 追加報告

ア 台風7号による京都府内災害発生等の状況について

警備部長から、8月14日、台風7号接近に伴い緊急事態対策室を立ち上げ、福知山署に機動隊を前進待機させるほか、管区機動隊全小隊を待機させて準備をしたが、出動案件はなく、人命に関わる大きな取扱はなかった旨、報告があった。

委員長から、「今後も即応できる体制でよろしく願います。」旨、発言があった。

イ 京都五山送り火に伴う雑踏警備の結果について

地域部長から、8月16日に実施された京都五山送り火に伴う雑踏警備等については、特異事案はなく終了した旨、説明があった。

2 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（1件1名）及び放置違反金納付命令を受けた者（1件1名）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 裁決取消請求事件の発生及び応訴について

監察官室訟務官から、令和4年12月15日、京都府公安委員会を被告とする裁決取消請求事件が京都地方裁判所に提起された旨、説明があり、却下又は棄却を求めて応訴することを決定した。

(3) 公安委員会宛て苦情について（受理2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛の苦情等申出に関して、受理2件の報告があり、処理方針を決定した。

3 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、19件の行政処分を審議した。

4 個別報告

(1) 本部長の自己申告

本部長から、令和5年度上半期人事評価記録書（業績評価）の自己申告の内容について報告があった。

(2) 損害賠償請求事件の勝訴について

監察官室訟務官から、京都府を被告とする損害賠償請求事件につき、令和5年7月27日、大阪地方裁判所が原告の請求を棄却する判決を言い渡した旨、報告があった。

(3) サイバー犯罪に関する相談について

サイバー対策官から、サイバー犯罪の定義やサイバー相談等について説明があった。

(4) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。